

【Ⅱ 調査結果の概要（従業者4人以上の事業所）】

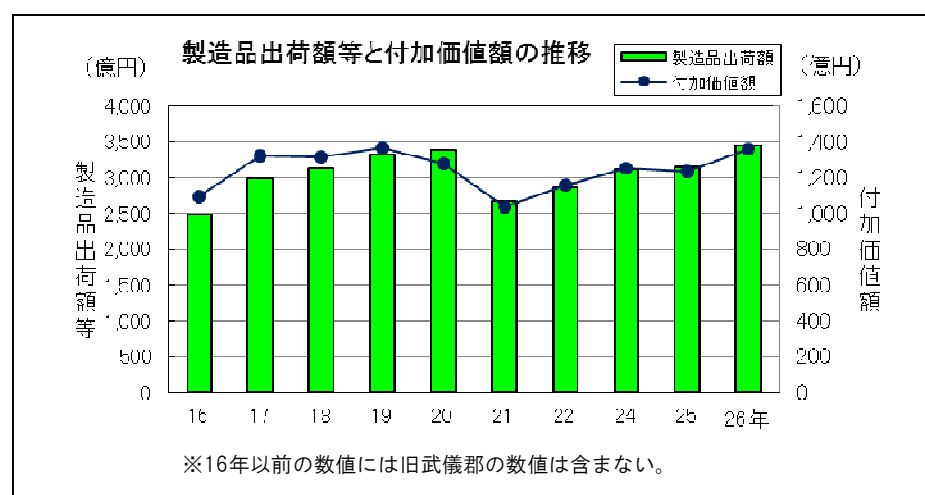
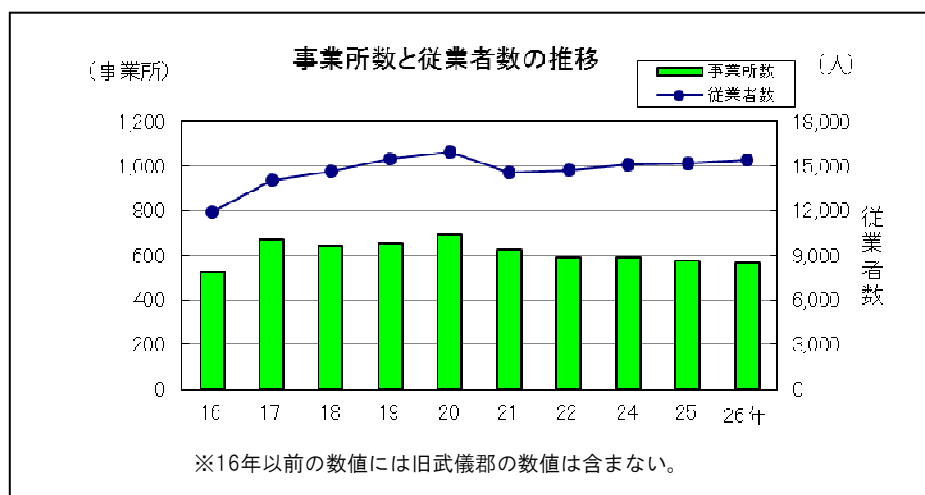
1 概況

事業所数	565事業所	(前年比△1.4%、8事業所減)
従業者数	15,424人	(同 + 1.5%、232人増)
製造品出荷額等	3,442億3,202万円	(同 + 9.6%、301億2,294万円増)
付加価値額	1,363億 116万円	(同 +10.2%、126億2,170万円増)

主要項目の推移

区分	事業所数		従業者数			製造品出荷額等			付加価値額		
	前年比	17年=100	人	前年比	17年=100	万円	前年比	17年=100	万円	前年比	17年=100
平成	%	%		%	%	万円	%	%	万円	%	%
16	526 △ 6.1	78.3	11,880	0.7	84.9	24,897,970	6.3	83.4	10,976,304	5.0	82.9
17	672 27.8	100.0	14,001	17.9	100.0	29,847,039	19.9	100.0	13,234,308	20.6	100.0
18	643 △ 4.3	95.7	14,659	4.7	104.7	31,388,145	5.2	105.2	13,133,637	△ 0.8	99.2
19	651 1.2	96.9	15,515	5.8	110.8	33,255,933	6.0	111.4	13,693,687	4.3	103.5
20	690 6.0	102.7	15,936	2.7	113.8	33,901,599	1.9	113.6	12,805,508	△ 6.5	96.8
21	625 △ 9.4	93.0	14,542 △ 8.7	103.9		26,670,315 △ 21.3	89.4		10,388,152 △ 18.9	78.5	
22	589 △ 5.8	87.6	14,719	1.2	105.1	28,651,116	7.4	96.0	11,607,045	11.7	87.7
24	589 0.0	87.6	15,086	2.5	107.7	31,140,641	8.7	104.3	12,549,585	8.1	94.8
25	573 △ 2.7	85.3	15,192	0.7	108.5	31,410,908	0.9	105.2	12,367,946	△ 1.4	93.5
26	565 △ 1.4	84.1	15,424	1.5	110.2	34,423,202	9.6	115.3	13,630,116	10.2	103.0

注) 平成16年以前の数値には旧武儀郡の数値は含まない。



2 事業所数

～前年より減少～

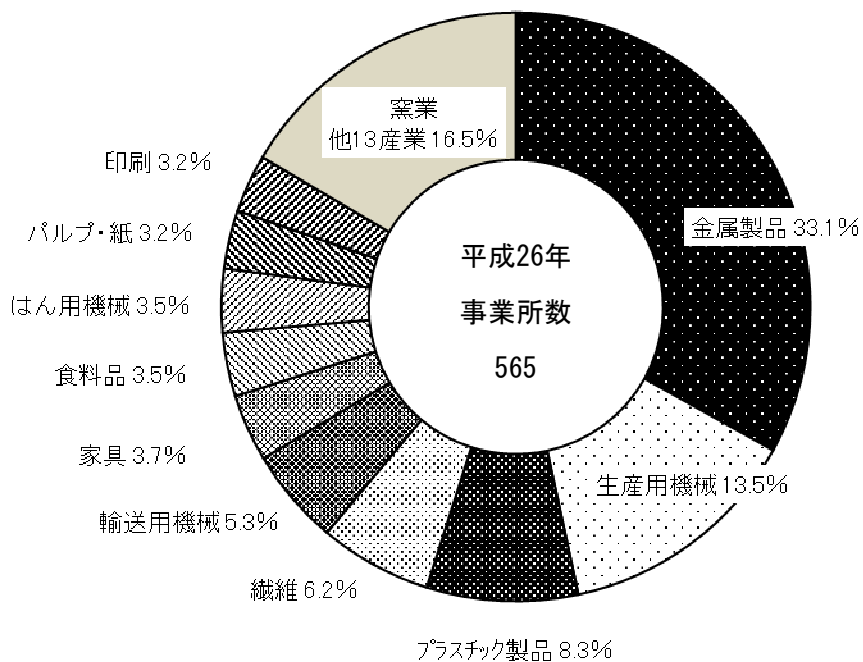
事業所は565事業所で、前年に比べ8事業所（前年比△1.4%）減少している。

産業別にみると、増加したのは、ゴム製品製造業など7産業である。一方、減少したのは、プラスチック製品製造業など11産業となっている。

また、従業者規模別にみると、特に10～19人事業所で大きく減少している。

産業別構成比…①	金属製品製造業	187事業所	33.1%
	②生産用機械器具製造業	76事業所	13.5%
	③プラスチック製品製造業	47事業所	8.3%
増加産業…①	ゴム製品製造業	+4事業所	
(増減値)	②輸送用機械器具製造業	+3事業所	
	③食料品製造業		
	飲料・たばこ・飼料製造業 他	+1事業所	
減少産業…①	プラスチック製品製造業	△6事業所	
(増減値)	②繊維工業	△3事業所	
	③木材・木製品製造業		
	金属製品製造業	△2事業所	

事業所数の産業別構成



3 従業者数

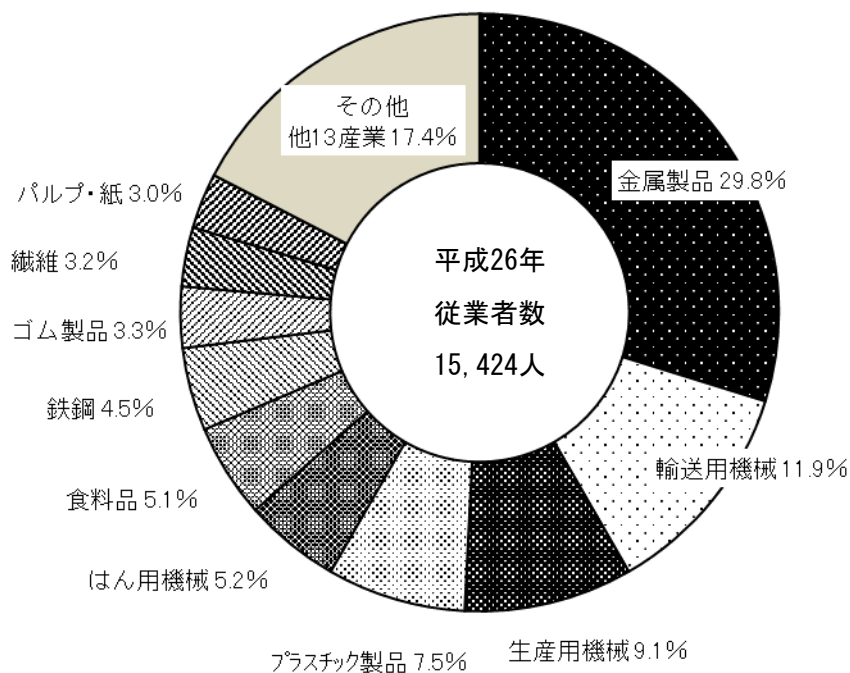
従業者数は15,424人で、前年に比べ232人（前年比+1.5%）増加している。

産業別にみると、増加したのは、ゴム製品製造業など12産業である。一方、減少した産業は、プラスチック製品製造業など11産業である。

また、従業者規模別にみると、50～99人事業所で大きく減少した。一方、大規模事業所（300人以上）では増加した。

産業別構成比…①	金属製品製造業	4,601人	29.8%
	②輸送用機械器具製造業	1,837人	11.9%
	③生産用機械器具製造業	1,411人	9.1%
増加産業…①	ゴム製品製造業	+285人	
(増減値)	②金属製品製造業	+223人	
	③輸送用機械器具製造業	+114人	
減少産業…①	プラスチック製品製造業	△326人	
(増減値)	②繊維工業	△89人	
	③非鉄金属製造業	△37人	

従業者数の産業別構成



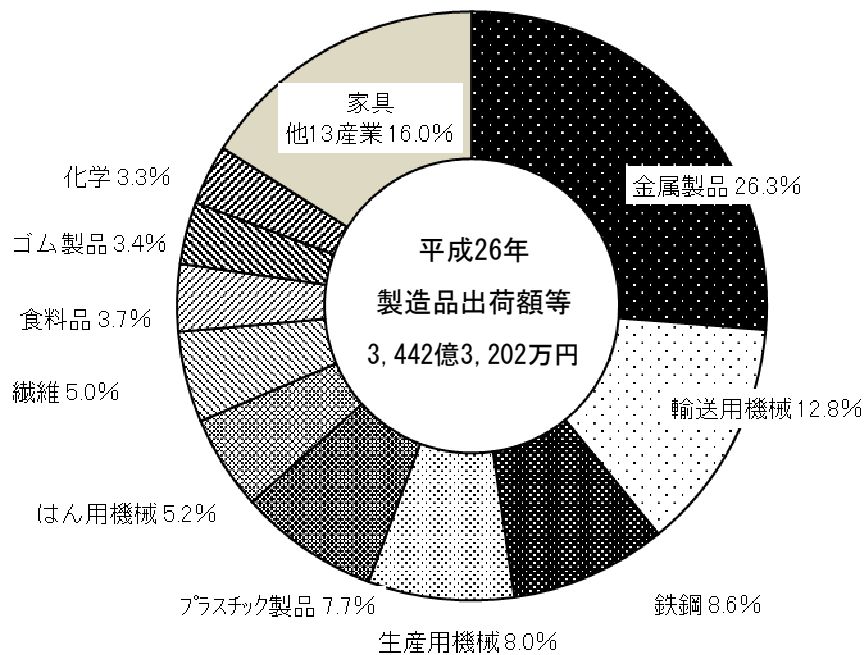
4 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、3,442億3,202万円で、前年に比べ301億2,294万円(前年比+9.6%)増加している。

産業別にみると、増加したのは金属製品製造業など18産業である。一方、減少したのはプラスチック製品製造業など5産業である。

産業別構成比…①金属製品製造業	906億 8万円	26.3%
②輸送用機械器具製造業	440億3,925万円	12.8%
③鉄鋼業	296億8,652万円	8.6%
増加産業…①金属製品製造業	+107億3,590万円	
(増減値) ②ゴム製品製造業	+88億 616万円	
③輸送用機械器具製造業	+46億4,946万円	
減少産業…①プラスチック製品製造業	△55億3,618万円	
(増減値) ②その他の製造業	△23億4,919万円	
③業務用機械器具製造業	△1億7,935万円	

製造品出荷額等の産業別構成



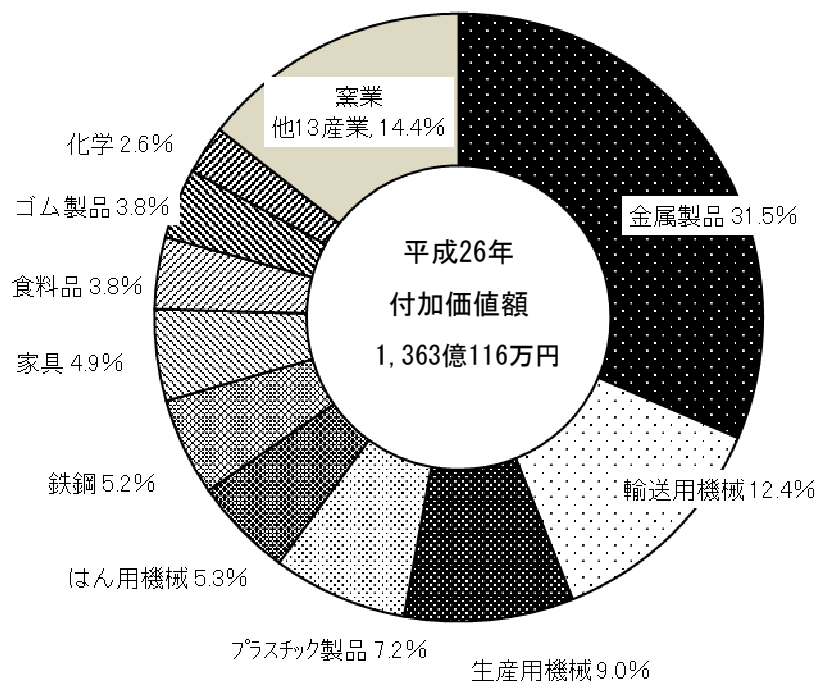
5 付加価値額

付加価値額は、1,363億116万円で、前年に比べ126億2,170万円（前年比+10.2%）増加している。

産業別にみると、増加したのは金属製品製造業など17産業である。一方、減少したのはプラスチック製品製造業など6産業であった。

産業別構成比…①金属製品製造業	429億1,722万円	31.5%
②輸送用機械器具製造業	169億1,032万円	12.4%
③生産用機械器具製造業	122億7,184万円	9.0%
増加産業…①金属製品製造業	+60億4,445万円	
（増減値） ②ゴム製品製造業	+39億 531万円	
③生産用機械器具製造業	+20億4,626万円	
減少産業…①プラスチック製品製造業	△30億 557万円	
（増減値） ②その他の製造業	△28億4,112万円	
③繊維工業	△ 4億8,537万円	

付加価値額の産業別構成



6 生産性

労働生産性（従業者1人当たりの製造品出荷額等）は、平均2,232万円となり、前年に比べ164万円（前年比+7.9%）増加した。また、付加価値生産性（従業者1人当たりの付加価値額）は、平均884万円となり、前年に比べ70万円（同+8.6%）増加した。

産業別に前年と比較すると、労働生産性は、ゴム製品製造業など17産業で増加し、その他の製造業など6産業で減少した。また、平均より高いのは、石油製品・石炭製品製造業など12産業、一方低いのは、なめし革・同製品・毛皮製造業など11産業となっている。

付加価値生産性は、石油製品・石炭製品製造業など17産業で増加し、その他の製造業など6産業で減少した。平均より高いのは、石油製品・石炭製品製造業など11産業、一方低いのは、電子部品・デバイス・電子回路製造業など12産業となっている。

7 産業別製造業の生産

～基礎素材型産業が55.0%を占める～

製造業がどのようなものを製造しているのか、製造業を大きく3つの産業型に分け、それぞれの事業所数の相対的な割合を見ると、基礎素材型産業が55.0%、加工組立型産業が25.1%、生活関連・その他型産業が19.8%となっており、前年と比べると基礎素材型産業が2.5ポイント減少、加工組立型産業が0.7ポイント増加、生活関連・その他型産業が0.9ポイント減少している。

岐阜県全体では、基礎素材型産業が46.0%、加工組立型産業が24.0%、生活関連・その他型産業が30.0%となり、関市は基礎素材型産業の占める割合が高くなっている一方、生活関連・その他型産業の割合が低くなっている。

8 21市の状況

～関市の事業所数2位、従業者数3位、製造品出荷額等4位、付加価値額4位～

[事業所数]

関市の事業所数は、岐阜市に次いで2番目に多い。

岐阜県全体では6,035事業所で、前年に比べ149事業所（前年比△2.4%）減少した。21市のうち中津川市など4市で増加したが、岐阜市など16市で減少した。

[従業者数]

従業者数は、各務原市など11市で増加したが、大垣市など10市で減少し、岐阜県全体では1,254人（前年比+0.7%）増加した。

[製造品出荷額等]

製造品出荷額等は、各務原市など17市で増加したが、恵那市など4市で減少し、岐阜県全体では3,037億円（前年比+6.3%）増加した。

[付加価値額]

付加価値額は、可児市など13市で増加したが、大垣市など8市で減少し、岐阜県全体では530億円（前年比+3.1%）増加した。